

試 合 ル ー ル

(日本私立大学連盟教職員野球大会)

- (一) 原則として全試合共七回戦とし、一試合の持ち時間を二時間とする。
但し、二時間を越えた場合、新しいイニングに入ることはできない。
なお、勝敗が決定しない場合、所定の試合時間内であればタイブレーク方式により決定する。
方式は原則として一死一、二塁にて行うこととする。
但し、2時間を越えた場合は9名によるジャンケンで勝敗を決める。
- (二) 延長 持ち時間（二時間）の範囲内で十回までとし、なお勝敗が決定しない場合は前条に準ずる
- (三) コールドゲーム 五回以降十点以上差がついた場合、その回で終了する。
五回以降日没、降雨等により、試合続行不可能と運営委員と審判員が認めた場合、その回で終了とし、点差がない場合は抽選により勝敗を決定する。
(但し、雷雨等によりこれらの状況が適用回数以前に中断された場合および五回まで試合が成立せず翌日に繰り越された場合、残り時間内でサスペンデッドゲームとする。試合が翌日に繰り越された場合には、メンバーの交替は認めるものとする。)
- (四) トーナメント方式とし、抽選により組み合わせを決定する。
- (五) 前年度四位校までをシードとする。
※令和5年度は交流戦であったためシード権は抽選によって決定する。
- (六) 組合せ番号の若いチームを一塁側とする。
- (七) 試合当日ジャンケンによって先攻後攻を決める。
- (八) 東京都軟式野球連盟使用球を使用する。
- (九) 試合当日ベンチに入る選手の数に登録したメンバーとする。
- (十) アピールを行う者は、監督またはキャプテンとする。
- (十一) 棄権 原則として、試合開始二十分前にグラウンドに集合することとし、開始予定時刻に遅刻した場合は棄権とみなす。

(注意事項)

- 一、集合時間厳守のうえ、本部に連絡のこと。
- 一、スターティングメンバー表は試合前に相手チーム、大会本部へ各々一枚ずつ計二枚届出ること。
- 一、試合中選手は、正規のユニホーム（背番号を入れる）・帽子・スパイクを必ず着用のこと。
- 一、ファウルボールは、原則として攻撃側でとること。
- 一、ベンチ内では禁煙のこと。
- 一、事故に備えて健康保険証・救急薬品を持参すること。
- 一、試合終了後両チームから各三名グラウンド整備に当たること。
- 一、試合中ベンチの応援は大会運用規約第一条の相互理解と親善の目的に則りフェアな応援であること。特に相手チームの選手に不快な念を与える言動は慎むこと。
- 一、バッター及びランナーはヘルメット、キャッチャーはレガース・プロテクター及びヘルメット・マスクの着用を義務づける。
- 一、試合球は各校より二個ずつ用意するものとする。

昭和 四三、七、 修正

四三、九、 〃
四四、七、 〃
五二、七、 〃
五八、七、 〃
六一、七、 〃
平成 四、七、 〃
五、五、 〃
八、五、 〃
十三、七、 〃
十七、七、 〃
十八、七、 〃
三〇、七、 〃
令和 六、一、五、七、十 〃